

綿・麻編物

□適用範囲 この基準は、綿・麻50%以上の編物に適用する。

1. 生地基準

注) ○印 必須項目 無印 選択項目

試験項目		試験方法	判定基準		備考	
○組	成	JIS L 1030	表示に対して適正であること。			
	織度又は番手 密度・組織 幅・長さ・重さ		注文書通りであること。			
	外観		別に定める外観検査基準に適合していること。			
○表	示		適正であること。		法律規制があるものはそれに従っていること。	
染 色 堅 ろ う 度	○耐	光 JIS L 0842 第3露光法	一般	プリント		
			4級以上 〔淡色・鮮美色は3級以上〕	3-4級以上 〔淡色・鮮美色・防 抜染は3級以上〕		
	○洗	濯	JIS L 0844 A-2号	変退色4級以上, 汚染3級以上		水洗いするものに適用。
	○	汗	JIS L 0848	変退色4級以上, 汚染3級以上		
	○摩	擦	JIS L 0849 II形 学振形法	乾燥4級以上, 湿潤3級以上 〔濃色は乾燥3-4級以上, 湿潤2-3級以上〕	乾燥4級以上, 湿潤2-3級以上 〔防抜染は湿潤2級以上〕	淡色のものは除外。
	ホットプレッ シング	JIS L 0850 B-3号湿潤弱	変退色4級以上, 汚染4級以上 (濃色は汚染3-4級以上)		アイロン掛け不要のものは除外。	
	○ドライク リーニング	JIS L 0860 A法	変退色4級以上, 汚染3-4級以上		ドライクリーニングするものに適用	
	色	泣き	上昇法 (2時間)	無いこと。		濃・淡色の組み合わせ柄ものに適用。
	塩素処理水	JIS L 0884 A法	3級以上			
	汗	耐	光 JIS L 0888 B法	3級以上		インナー用生地は除外。

試験項目		試験方法	判定基準	備考
物 性	○浸せき	JIS L 1018 D法 石けん液浸せき法	経編たて・よこ 2～-4% 緯編たて 2～-4%よこ 2～-6%	ゴム編のよこ方向は除外。
	○プレス	JIS L 1096 H-2法 蒸熱オープン法	±3%以内	
	○ドライクリーニング	JIS L 1018 E法 ウォッシュシリンダ法	±2%以内	ドライクリーニングするものに適用。
	○破裂強さ	JIS L 1018 A法 ミューレン形法	400kPa (薄地・起毛は300kPa以上)	
	ピリング	JIS L 1076 A法 ICI形法	3級以上	
	パイル保持性	JIS L 1075 A法 ユニバーサル形法	摩擦500回…60%以上	カットパイル織物に適用。
○はっ水度	JIS L 1092 スプレー試験法	法律規制による前処理後 2点以上	はっ水表示品に適用。	
安全性	樹脂加工剤・防虫加工剤・抗菌加工剤・防かび加工剤・難燃加工剤・蛍光増白剤・衛生加工剤・柔軟加工剤			法律規制又は行政指導に従っていること。